

令和元年度目標管理シート

【資源循環部長 大西 岳宏】

市の目標	将来都市像「人と人 人とみどりが響きあい 笑顔あふれる 東村山」の実現			
部の目標	市民目線のごみ処理の実現			
部の概要	人員	28人	予算規模	2,187,360千円

【具体的な取り組み】

No.	課名	総計・ 行革・ その他	項目	目標	評価	成果又は課題
1	廃棄物総務課	その他	施設内作業等における職員の安全管理	職員の健康増進や維持管理及び公務災害が起これないよう、職場の環境づくりを行う。	A	<ul style="list-style-type: none"> ●職場の環境づくりを行ったことで、職員の健康維持及び公務災害防止に繋げることが出来た。 ・作業環境測定を令和元年10月・令和2年2月に実施した結果、適切であった。 ・安全衛生小委員会を平成31年4月及び令和2年2月に実施した。令和元年7月に東村山消防署職員を講師にお招きして、「熱中症予防・応急処置」講座を実施、また令和元年8月に職場巡視を実施した。 ・雨天時以外は毎朝ラジオ体操を実施した。
2	廃棄物総務課	その他	東村山市一般廃棄物処理基本計画の改定	現行の東村山市一般廃棄物処理基本計画の計画期間が令和2年度までであることから、令和3年度を始期とする次期計画の策定に向けた取り組みを進める。	A	<ul style="list-style-type: none"> ●市民意見の把握や排出されるごみの性状確認等を行うことが出来た。 ・令和元年11月2日、17日・12月8日の3回、市民ワークショップを開催した。 ・令和元年8月7日から8月28日まで、市民アンケート調査を実施した。 ・令和元年10月1日から10月28日まで、市内一般家庭等から排出されるごみの性状を把握するため、ごみ排出状況調査を実施した。 ・令和元年10月28日、令和2年2月19日に廃棄物減量等審議会を開催し、令和元年度の取り組みと令和2年度の策定スケジュール等を報告した。
3	ごみ減量推進課	行革	市有財産の整理・売却・活用	戸別回収により役割を終えたごみ集積所の売却・活用を行う。	A	<ul style="list-style-type: none"> ●令和2年3月末まで21件の売却が完了し、順調に売却が進んだ。

No.	課名	総計・ 行革・ その他	項目	目標	評価	成果又は課題
4	秋水園施設整備課 (施設課)	総計	ごみ処理施設更新の検討	ごみ処理施設整備の基本方針策定	A	<ul style="list-style-type: none"> ●令和元年8月に開催したごみ処理施設整備計画推進本部にて基本方針素案を作成し、市民説明会を7回開催した(参加者延べ265人)。 ●市民説明会終了後に開催した推進本部にて、基本方針案を作成し、パブリックコメントを実施した(意見数8)。 ●令和元年12月に、基本方針を策定し公表した。